No.59-1987-4

取扱説明書

屋外用LED投光器
Raytec Vario®シリーズ

OPTEX Group Company

お客様へ

この度は Raytec Vario シリーズをお買い上げいただき、ありがとうございます。ご使用の前に必ずこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。特に、2 ページの「安全に関するご注意」をご使用前に必ずお読みください。お読みになった後はこの取扱説明書を大切に保管し、必要な時にお読みください。

目　次

① はじめに ---- 3
② 工場出荷時の設定 ---- 9
③ 設定の手順 ---- 9
④ 本器の設置 ---- 10
⑤ 専用リモコン(別売品、本体には同梱されていません) ---- 12
⑥ 動作表示灯 ---- 12
⑦ トラブルシュート ---- 13
⑧ 取付金具 ---- 14
⑨ レンズ照射角イメージ ---- 17
⑩ 外形寸法 ---- 18

同梱品

- 本器
- 照射角35°用レンズ
- 照射角60°用レンズ
- 取扱説明書

別売品

- 専用リモコン (VAR-RC-V1)
- 照射角80°用レンズ
- 照射角120°用レンズ
- 専用直流電源装置 (OT8031-3DJG)
- オプション取付金具
  (WB1 / PBC-1 / PBC-2 / SB1 / DB2)

施工説明　工事店様へ　この取扱説明書は工事完了後に必ずお客様へお渡しください。

= 安全に関するご注意 =

⚠ 警告

- 施工は取扱説明書にしたがって確実に行ってください。施工に不備があると、火災・感電・落下の原因となります。
- 専用の直流電源装置を使う場合は、接地工事(D種接地工事)を確実に行ってください。接続に不備があると漏電のときに感電することがあります。
- 振動や衝撃の多い場所では使用しないでください。火災・感電・落下の原因となります。
- 腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。金具が腐食して落下するおそれがあります。
- 本器を改造しないでください。火災・感電・落下の原因となります。
- 天井などの高所に設置する場合、専門工事業者に依頼してください。
- LEDの発光部分を直視したり、人の目に向けて照射させないでください。視力を損なうおそれがあります。

⚠ 注意

- 本器は一般屋外用(耐水型)です。それ以外の場所では使用できません。火災・感電・落下の原因となります。
- 本器の耐風速は60 m/sです。これ以上の風速の影響を受ける場所での使用はしないでください。本器の落下、ポール転倒の原因となります。
- 表示された電源電圧以外の電源で使用しないでください。火災・短寿命の原因となります。
- 周囲温度 -50 ℃ ～ 50 ℃の範囲以外では使用しないでください。火災・短寿命の原因となります。(専用の直流電源装置を除く)
- パネルは樹脂製です。衝撃が加わると破損するおそれがあります。
- 高所への設置は設置部および使用する取付け部材が質量に十分耐えられる強度があることをお確かめのうえ、確実に取り付けてください。十分な強度がないと落下して本器が破損したり、大けがの原因になります。
- 落下事故防止のため、ワイヤーロープは必ず取り付けてください。ワイヤーロープは、本器の質量の4倍以上の荷重に耐えられ、かつ線径1.5 mm以上のステンレスワイヤーをご使用ください。
- 専用の直流電源装置は直射日光に当たらない場所に設置してください。

取扱説明　お客様へ　ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。また、必ず保管してください。

= 安全に関するご注意 =

⚠ 警告

- 本器を改造しないでください。火災・感電・落下の原因となります。
- 万一、煙が出たり異臭がするなど異常が発生した場合、すぐに電源を切ってください。感電・火災の原因となります。販売店・工事店へご相談ください。
- LEDの発光部分を直視したり、人の目に向けて照射させないでください。視力を損なうおそれがあります。

⚠ 注意

- お手入れの際は、必ず電源を切ってから行ってください。感電の原因となります。
- 点灯中及び消灯直後の本器に触らないでください。やけどの原因となります。
- LED投光器、取付金具には寿命があります。設置環境により環境ストレスは異なり、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。安全に使用していただくために定期的な清掃点検、交換を実施してください。不具合が見つかった場合は使用を中止して、工事店、電気店に修理を依頼してください。
- LED投光器は寿命により暗くなりますが点灯し続けます。設置環境や1日の点灯時間により寿命は異なりますが、定期的に工事店などによる点検をお受けください。点検せずに長期間使用し続けると、落下、感電、火災などに至る場合があります。
- 高所へ設置した場合は、１年に1度は取り付けが緩んでいないことを点検してください。また、使用状況に応じて点検の間隔を短くしてください。
- パネルの汚れは、中性洗剤を湿らせた布につけて軽く拭き取り、その後必ず水をつけた布などで洗剤をきれいに拭き取ってください。なお、アルカリ、酸性の洗剤、シンナーなどの溶剤は絶対に使用しないでください。変色、変形、ひび割れを生じることがあります。

1 はじめに

1-1 製品仕様

IR (赤外光)							
波長		850nm			940 nm		
型式		VAR-i8-1	VAR-i4-1	VAR-i2-1	VAR-i8-1-c	VAR-i4-1-c	VAR-i2-1-c
最大照射距離	10 × 10°	220 m	120 m	65 m	135 m	70 m	40 m
	35 × 10°	120 m	65 m	45 m	70 m	40 m	25 m
	60 × 25°	65 m	45 m	30 m	40 m	25 m	20 m
	80 × 30°	45 m	30 m	20 m	25 m	20 m	15 m
	120 × 50°	30 m	20 m	15 m	20 m	15 m	10 m
電源電圧		AC / DC 12 ～ 24 V					
消費電力(最大)		48 W	24 W	12 W	48 W	24 W	12 W
外部入力		遠隔操作またはセンサによる点灯制御可能 (無電圧接点入力・トランジスタ入力)					
外部出力		照度センサ出力 無電圧接点出力					
質量		1,650 g	950 g	600 g	1,650 g	950 g	600 g
使用温度・湿度		-50 ～ 50 ℃/10%～90%RH (但し、結露なきこと)					
ケーブル長		約2.5 m					
付属品		取扱説明書、照射角60°レンズ、照射角35°レンズ(本体に装着済)					
本体色		黒					
保護等級		IP66					

IR (赤外光)							
波長		850nm			940 nm		
型式		VAR-i8-2	VAR-i4-2	VAR-i2-2	VAR-i8-2-c	VAR-i4-2-c	VAR-i2-2-c
最大照射距離	10 × 10°	220～310 m	120～170 m	65～90 m	135～195 m	70～105 m	40～55 m
	35 × 10°	120～170 m	65～90 m	45～60 m	70～105 m	40～55 m	25～40 m
	60 × 25°	65～90 m	45～60 m	30～40 m	40～55 m	25～40 m	20～25 m
	80 × 30°	45～60 m	30～40 m	20～25 m	25～40 m	20～25 m	15～20 m
	120 × 50°	30～40 m	20～25 m	15～20 m	20～25 m	15～20 m	10～15 m
電源電圧		AC / DC 12 ～ 24 V					
消費電力(最大)		96 W	48 W	24 W	96 W	48 W	24 W
外部入力		遠隔操作またはセンサによる点灯制御可能 (無電圧接点入力・トランジスタ入力)					
外部出力		照度センサ出力 無電圧接点出力					
質量		4,500 g	2,250 g	1,500 g	4,500 g	2,250 g	1,500 g
使用温度・湿度		-50 ～ 50 ℃/10%～90%RH (但し、結露なきこと)					
ケーブル長		約2.5 m					
付属品		取扱説明書、照射角60°レンズ、照射角35°レンズ (本体に装着済)					
本体色		黒					
保護等級		IP66					

IR (赤外光)					
波長		850 nm		940 nm	
型式		VAR-i8-3	VAR-i4-3	VAR-i8-3-c	VAR-i4-3-c
最大照射距離	10 × 10°	220～380 m	120～205 m	135～235 m	70～130 m
	35 × 10°	120～205 m	65～110 m	70～130 m	45～70 m
	60 × 25°	65～110 m	45～75 m	40～70 m	25～45 m
	80 × 30°	45～75 m	30～50 m	25～45 m	20～30 m
	120 × 50°	30～50 m	20～35 m	20～30 m	15～20 m
電源電圧		AC / DC 12 ～ 24 V			
消費電力(最大)		144 W	72 W	144 W	72 W
外部入力		遠隔操作またはセンサによる点灯制御可能 (無電圧接点入力・トランジスタ入力)			
外部出力		照度センサ出力 無電圧接点出力			
質量		6,000 g	3,750 g	6,000 g	3,750 g
使用温度・湿度		-50 ～ 50 ℃ / 10%～90%RH (但し、結露なきこと)			
ケーブル長		約2.5 m			
付属品		取扱説明書、照射角60°レンズ、照射角35°レンズ　(本体に装着済)			
本体色		黒			
保護等級		IP66			

White (白色可視光)				
型式		VAR-w8-1	VAR-w4-1	VAR-w2-1
最大照射距離	10 × 10°	150 m	90 m	50 m
	35 × 10°	80 m	55 m	35 m
	60 × 25°	45 m	30 m	20 m
	80 × 30°	30 m	20 m	15 m
	120 × 50°	20 m	15 m	10 m
定格光束		2840 lm	1450 lm	730 lm
色温度		5700 K		
電源電圧		AC / DC 12 ～ 24 V		
消費電力(最大)		48 W	24 W	12 W
外部入力		遠隔操作またはセンサによる点灯制御可能 (無電圧接点入力・トランジスタ入力)		
外部出力		照度センサ出力 無電圧接点出力		
質量		1,650 g	950 g	600 g
使用温度・湿度		-50 ～ 50 ℃/10%～90%RH (但し、結露なきこと)		
ケーブル長		約2.5 m		
付属品		取扱説明書、照射角60°レンズ、照射角35°レンズ(本体に装着済)		
本体色		白		
保護等級		IP66		

White(白色可視光)						
型式		VAR-w8-2	VAR-w4-2	VAR-w2-2	VAR-w8-3	VAR-w4-3
最大照射距離	10 × 10°	150～210 m	95～125 m	65～90 m	150～260 m	90～155 m
	35 × 10°	80～110 m	55～75 m	40～55 m	80～135 m	55～95 m
	60 × 25°	45～60 m	30～40 m	20～30 m	45～75 m	30～50 m
	80 × 30°	30～40 m	20～25 m	15～20 m	30～50 m	20～35 m
	120 × 50°	20～25 m	15～20 m	10～15 m	20～35 m	15～25 m
定格光束		5680lm	2900lm	1460lm	8520lm	4350lm
色温度		5700K				
電源電圧		AC / DC 12 ～ 24 V				
消費電力(最大)		96 W	48 W	24 W	144 W	72 W
外部入力		遠隔操作またはセンサによる点灯制御可能 (無電圧接点入力・トランジスタ入力)				
外部出力		照度センサ出力 無電圧接点出力				
質量		4,500 g	2,250 g	1,500 g	6,000 g	3,750 g
使用温度・湿度		-50 ～ 50 ℃/10%～90%RH (但し、結露なきこと)				
ケーブル長		約2.5 m				
付属品		取扱説明書、照射角60°レンズ、照射角35°レンズ(本体に装着済)				
本体色		白				
保護等級		IP66				

仕様は予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。
・赤外光モデルは、850 nmまたは940 nmのどちらかの波長を選択。(赤外光波長940 nmモデルは受注生産)
・本体に35 × 10°と60 × 25°のレンズが同梱されています。80 × 30°と120 × 50°のレンズもオプションにて用意しています。
・最大照射距離は、計算値であり設置環境やカメラ性能により数値は異なります。

品質保証について

■ 製品の保証期間は下記を除いて商品お買い上げ日(お引き渡し日)より2年間とします。
■ 取扱説明書などの注意書きに従った状態で保証期間内に故障した場合は、弊社側の責任において修理または交換を行います。
■ 保証期間内でも、以下のような場合については保証の範囲外とさせていただきます。
・使用上の誤り、及び不当な改造や修理による故障。
・施工上の不備による故障。
・お買い上げ後の輸送、落下、衝撃などによる故障。
・日本国内以外でのご使用による故障。
・取扱説明書などに記載されている使用条件、環境の範囲を超えた使用による故障。

1-2 設置手順

1. 本器は工場出荷時に照射角35°レンズが装着されています。
   照射角10°に変えるには、装着されている照射角35°レンズを取り外してください。
   照射角を60°に変えるには、付属の照射角60°レンズに交換してください。
   (別売品には、80°照射角レンズと120°照射角レンズがあります。)

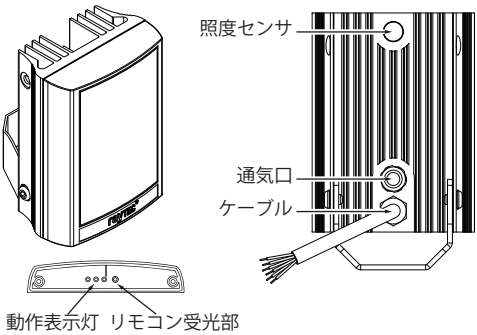
2. 本器と電源を据え付けてください。
   詳細は、10ページの ④ を参照してください。

> **注意>>**
> 設定をリセットするには、電源を「切」にする必要があります。
> 電源の配線には、必ず「入/切」スイッチを設けてください。

3. 本器に電源を接続します。(電源入力: AC / DC 12～24 V)
   AC100 V ～240 Vの電源を使用される場合は、専用直流電源装置(OT8031-3DJG)をご使用ください。

4. 別売のRaytec Varioリモコン(VAR-RC-V1)を使って設定します。

1-3 各部の名称と働き



配線色	役割
黒	DC電源入力 : GND (-) (極性あり) AC電源入力 : 12 ～ 24 V (極性なし)
赤	DC電源入力 : DC 12 ～ 24 V (+) (極性あり) AC電源入力 : 12 ～ 24 V (極性なし)
白	照度センサ出力 無電圧接点N.O. (極性なし)
黄	照度センサ出力 無電圧接点N.O. (極性なし)
橙 ※	センサ等による外部入力 無電圧接点N.O. (極性なし、短絡で点灯) トランジスタ入力の場合 : 信号入力 (+Ve)
紫 ※	センサ等による外部入力 無電圧接点N.O. (極性なし、短絡で点灯) トランジスタ入力の場合 : グランド (GND)

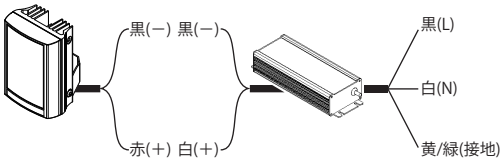
※工場出荷時は結線されています。

1-4 電源装置の接続

<推奨電源: 専用直流電源装置 OT8031-3DJG>

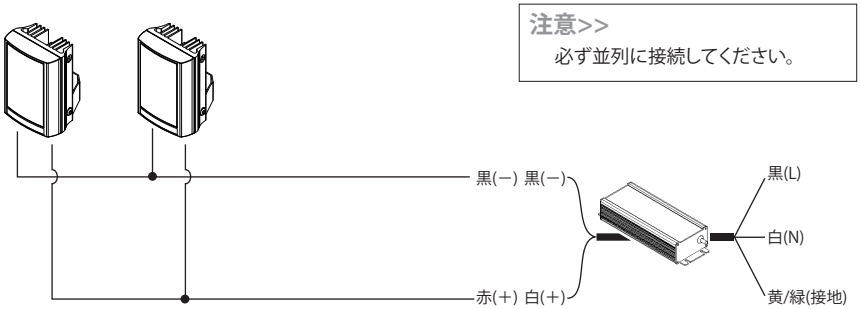
■1 灯タイプの場合の接続

<Raytec Vario **i8-1/i8-1-c/w8-1**の本体を1台接続可能>



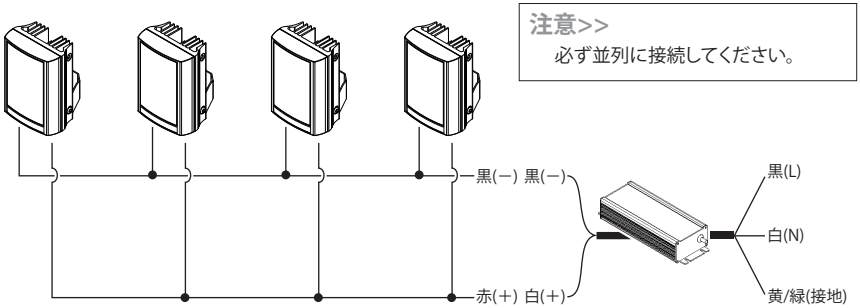
型式	OT8031-3DJG
定格入力電圧	AC 100 ～ 240 V、50 / 60 Hz
定格出力電圧	DC 24 V ± 5 %
定格出力(最大)	60 W
使用温度	- 20 ～ 50 ℃ (48 W負荷時)
使用湿度	RH 95 % 以下
保護等級	IP67
質量	1,000g
安全規格	PSE
使用場所	屋外(直射日光が当たらないこと)および屋内

<Raytec Vario **i4-1/i4-1-c/w4-1**の本体を2台まで接続可能>



注意>>
必ず並列に接続してください。

<Raytec Vario **i2-1/ i2-1-c/w2-1**の本体を4台まで接続可能>



注意>>
必ず並列に接続してください。

■2 灯 /3 灯タイプの場合の接続

型式		専用直流電源装置必要台数
	VAR-i8-2 VAR-i8-2-c VAR-w8-2	本体1台につき電源装置2台
	VAR-i8-3 VAR-i8-3-c VAR-w8-3	本体1台につき電源装置3台

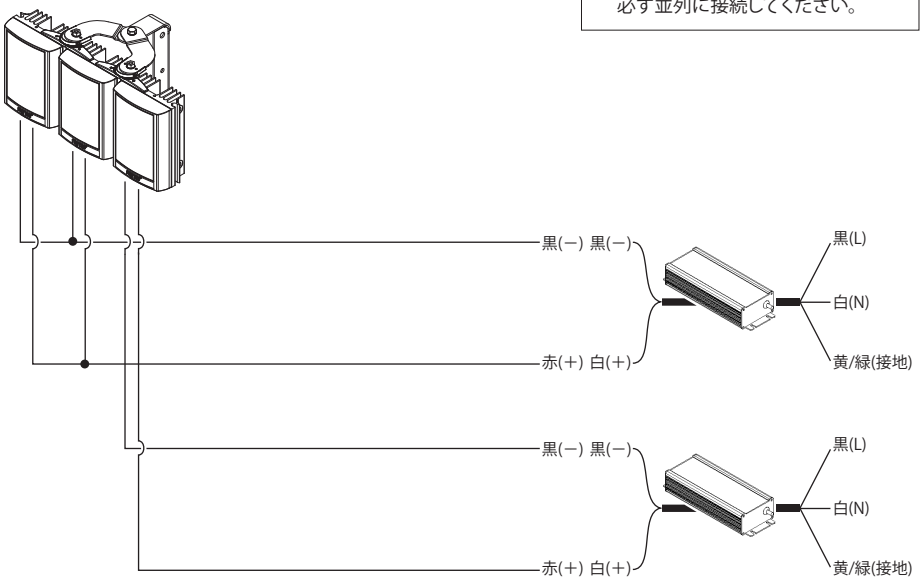
型式		専用直流電源装置必要台数
	VAR-i4-2 VAR-i4-2-c VAR-w4-2	本体1台につき電源装置1台
	VAR-i4-3 VAR-i4-3-c VAR-w4-3	本体1台につき電源装置2台

型式		専用直流電源装置必要台数
	VAR-i2-2 VAR-i2-2-c VAR-w2-2	本体1台につき電源装置1台

■接続例

<Raytec Vario **i4-3/i4-3-c/w4-3**の本体1台につき電源装置2台>

注意>>
必ず並列に接続してください。

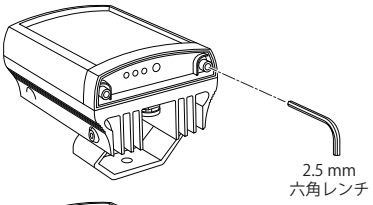


2 工場出荷時の設定

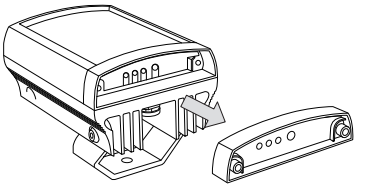
照射角	35°レンズが装着されています。
光量	100% (最大)
センサ等による 外部入力の配線	短絡されています (橙 — 紫間)
照度センサ感度	中
動作表示灯	点灯 (動作表示モード)

3 設定の手順

1. 必要に応じて初期設定とは異なる照射角を選択することができます。2.5mm六角レンチを使って本機の下部２ヶ所にあるネジを外して本器からパッキンとベースプレートを外してください。

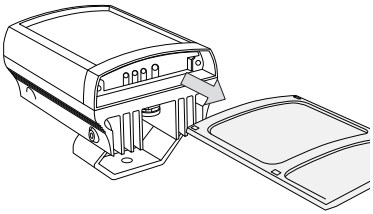


2. 工場出荷時設定で照射角35°レンズが装着されています。
   - 照射角10°に変えるには、装着されているレンズを取り外してください。(レンズは使用しません。)
   - 照射角60°に変えるには、同梱されているレンズに取り替えてください。
   - その他の照射角80°と照射角120°に変えるには、別売のレンズを購入してください。



注意>>
本器のスリットには、常時1枚のレンズしか挿入することができません。

- 全てのレンズは本器に簡単に装着できるようデザインされており、レンズ本体には、それぞれ照射角度が明記されています。



注意>>
レンズを同時に重ねて挿入しないでください。
レンズを交換する場合は、必ず電源を切ってください。

3. 任意のレンズを装着し、パッキンを正確な位置にはめ込んでからベースプレートを装着しネジを締めてください。

注意>>
パッキンがベースプレートと本器の間で噛み込んでいないか確認してください。
必要以上にネジを締め付けないでください。

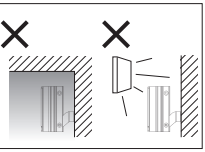
注意>>
レンズ交換時に、絶対にレンズの表面に指で触れないでください。手の汗や油分がレンズ表面に付着すると、LEDの熱で変色してレンズが曇ることがあります。
もし指で触れた場合は、無水アルコール（エタノール）を使って、柔らかい清潔な布でレンズを傷つけないように汚れを拭き取ってください。

4 本器の設置

4-1 取り付け

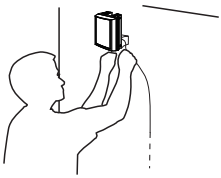
本器は、本体下部に取付金具を装着した状態で出荷されています。
必要に応じて本体上部にブラケットを移設させることができます。
別売のブラケットについては、弊社までお問い合わせください。

注意>>
本器に内蔵されている照度センサが、周囲の明るさを正しく判別できるように設置してください。

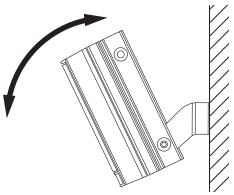


■1灯タイプの場合

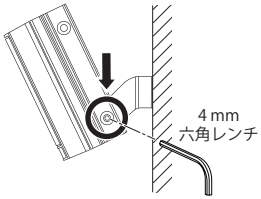
1 監視カメラの近くで本器を設置する位置を決めます。



2 監視カメラの視界を十分に満たすように本器の上下角を調節します。

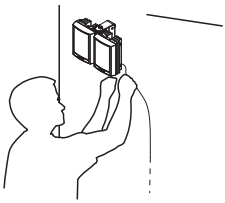


3 4 mm六角レンチで、すべての固定金具を締めます。

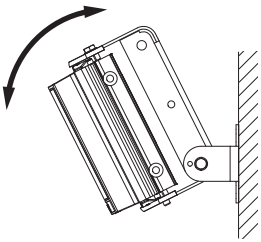


■2灯/3灯タイプの場合

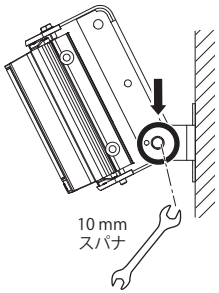
1 監視カメラの近くで本器を設置する位置を決めます。



2 監視カメラの視界を十分に満たすように本器の上下角を調節します。左右角の調節、可動範囲については19～23ページの外形寸法図を参照してください。



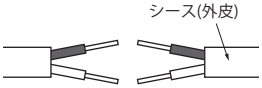
3 10 mmスパナで、すべての固定金具を締めます。



4-2 電源の供給

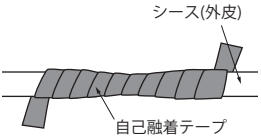
下記の指示に従って配線してください。(推奨ケーブル 0.75 mm^2、AWG-18 以上、距離25 mまで、AC/DC24V入力時)

1 各電線端末は結線処理のあと、確実に絶縁防水処理を行ってください。

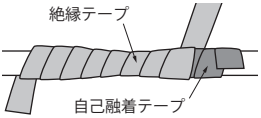


※本体から出ている電源線は切断せずにお使いください。

2 自己融着テープを巻き付けてください。



3 自己融着テープの上から絶縁テープを巻いてください。



※絶縁・防水処理はシース(外皮)も含めて行ってください。

注意>>

- 感電に注意してください。
- 入力電圧が規定以下の場合、正しく動作しない可能性があります。

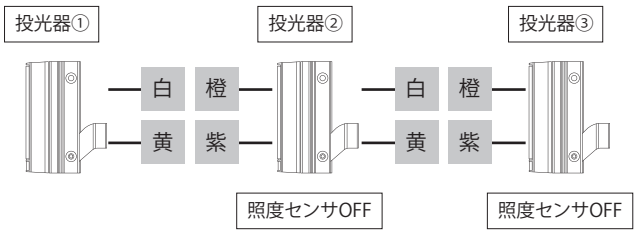
4-3 センサ等による外部入力

工場出荷時は、本器の照度センサによって投光器がON / OFFされるように結線されています。
外部入力によって本器を動作させる必要がある場合は、無電圧接点入力あるいはトランジスタ入力を接続してください。

シーン選択	照度センサ(本体内蔵)の設定	センサ等の外部入力
本体内部の照度センサで自動点灯させる	工場出荷時の設定のまま (専用リモコンも使いません)	工場出荷時の状態のまま (橙と紫の配線は短絡)
夜間だけ外部のセンサ等からの入力で点灯させる	専用リモコンのPHOTOCELLの調整で 以外( )を選択	橙と紫の配線をはずし、外部センサ等からの配線を入力する (橙と紫の配線を短絡させると点灯)
昼も夜も外部のセンサ等からの入力で点灯させる	専用リモコンのPHOTOCELLの調整で を選択	

4-4 照度センサ入力

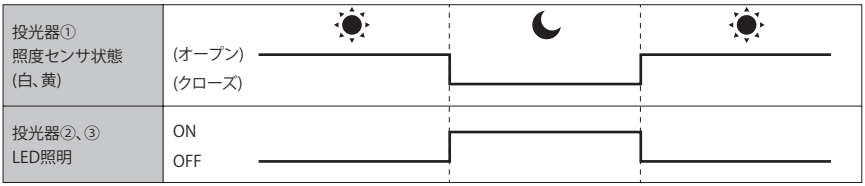
本器を複数台設置し、内蔵の照度センサを使って一斉に点灯させたい場合は、下記の配線にしてください。
この機能を使うときは、必ず「投光器②」と「投光器③」の照度センサはOFFにしてください。



無電圧接点出力
オープン時: 消灯
クローズ時: 点灯
入力として使用

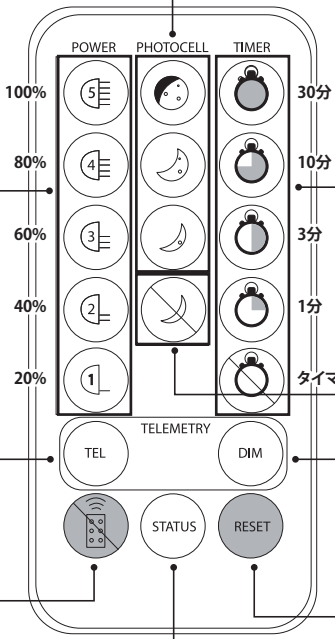
ドライ接点: 極性なし

トランジスタ入力
橙 = TTL +Ve
紫 = TTL GND
0V = 点灯、3V = 消灯



5 専用リモコン : 別売品 (VAR-RC-V1)

詳細な説明書は専用リモコン(VAR-RC-V1)に
付属しています。



PHOTOCELL
照度センサの感度を3段階に調節できます。

: より明るくても点灯します。
: 工場出荷設定
: より暗くなってから点灯します。

POWER
光量を5段階に調節できます。
(20% 40% 60% 80% 100%)
工場出荷設定: 100%

TIMER
タイマー機能は外部入力を
トリガーとして点灯時間を調節
します。
予め点灯する時間を設定して
ください。
(30分 10分 3分 1分 タイマ無効)
工場出荷設定: タイマ無効

照度センサ機能をOFFにします。

TEL
光量とタイマー機能を設定
する前に必ず1回押します。
工場出荷設定: 有効

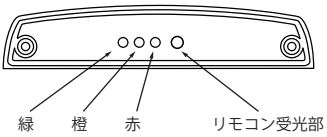
DIM
通常は使用しません。
誤ってこのボタンを押した
場合は、必ずTELを押して
ください。
工場出荷設定: 無効

リモコンでの設定を確定します。
4秒長押しすると、全てのリモコン操作が
入力できなくなります。
全ての設定を確定した後で、もう一度
変更を加えたい場合は、本器の電源を
10秒以上OFFにしてください。

RESET
4秒長押しすると、工場出荷時
の設定に戻します。

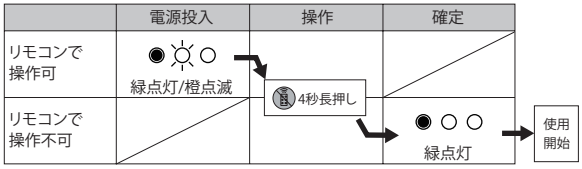
STATUS
動作表示灯のON/OFFを切り換えます。

6 動作表示灯

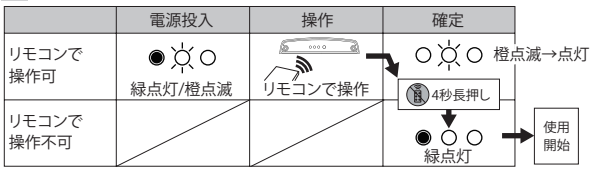


: 点灯
: 点滅
: 消灯

1 工場出荷時の設定のまま使用する場合

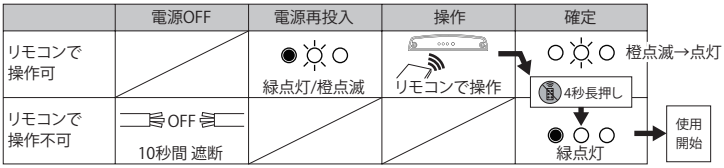


2 設定を変更する場合



注. Raytec Vario専用リモコン(VAR-RC-V1)は別売です。

3 一旦設定を確定した後で、改めて設定を変更する場合



注. Raytec Vario専用リモコン(VAR-RC-V1)は別売です。
※ 電源を遮断しても直前に設定した内容は保存されます。

7 トラブルシュート

7-1 本器が点灯しない場合

① 電源の極性が合っているかを確認してください。
(DC 12 ～ 24 V接続時 : 白＋ / 黒 － 、AC 12 ～ 24 V接続時 : 極性なし)

② センサ等による外部入力（橙/紫）の配線が短絡されているか、a接点（N.O.）に接続されているか確認してください。

③ 光の反射による回り込み等で照度センサが「周囲が明るい」と判定していると投光器は点灯しません。光の回り込みがなくなる様に完全に遮光してください。

④ 赤外光モデルは周囲が明るいと、点灯しているかを肉眼で確認することはできません。
カメラの映像を確認してください。

⑤ 電源がこの製品の仕様に適合しているか確認してください。

⑥ 長距離配線をする場合、配線長が延びるにつれて電圧が降下することを考慮し、適正な電圧を供給してください。

7-2 本器が点灯するが、暗い場合

① 電源の電圧が降下していないかを確認してください。供給電源の種類と出力を確認するには適切な計測器を使用してください。

② 別売の専用リモコン(VAR-RC-V1)を使って光量を調整してください。

③ 動作の確認をするには、照度センサを完全に遮光するか、専用リモコンを使って照度センサをOFFし、さらにセンサ等による外部入力配線（橙と紫）が短絡されている必要があります。

7-3 監視カメラの映像が鮮明にならない場合

① 監視カメラの画角と本器のレンズの組み合わせが最適かどうかを確認してください。

② 本器の光量が最適に設定されているか確認してください。

③ レンズの照射角を確認して、正確な方向に照射されていることを確認してください。

④ 赤外光モデルをご使用の場合は、IRフィルター等、カメラの設定をご確認ください。

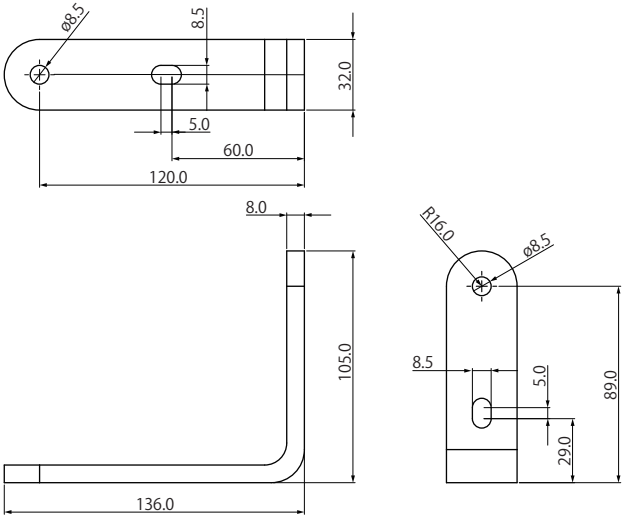
メモ>>

- 監視カメラの画角に対して選択したレンズ角度が狭すぎると、映像の一部に「白飛び」が発生することがあります。
- 監視カメラの画角に対して選択したレンズ角度が広すぎると、映像の一部が暗くなり最適な映像が得られないことがあります。

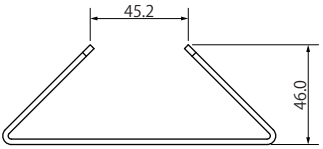
8 取付金具

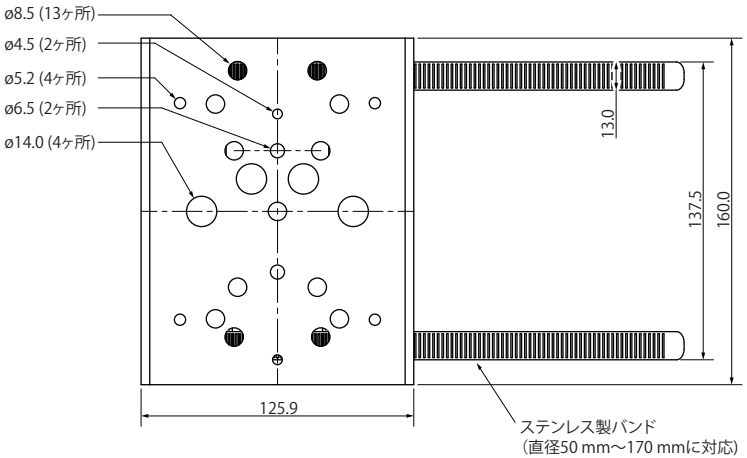
8-1 オプション取付金具: 別売品

<WB1>



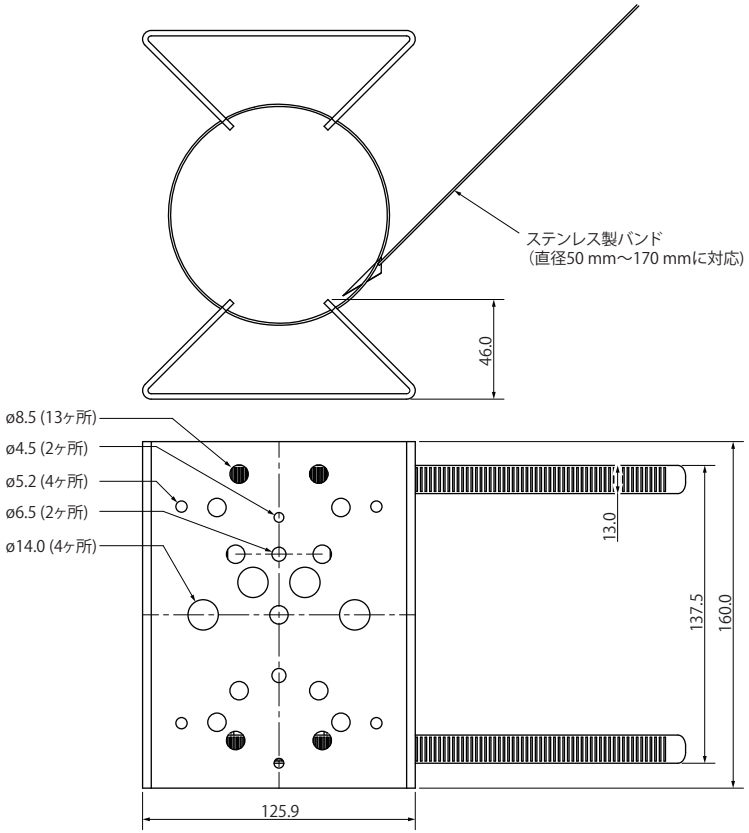
<PBC-1>





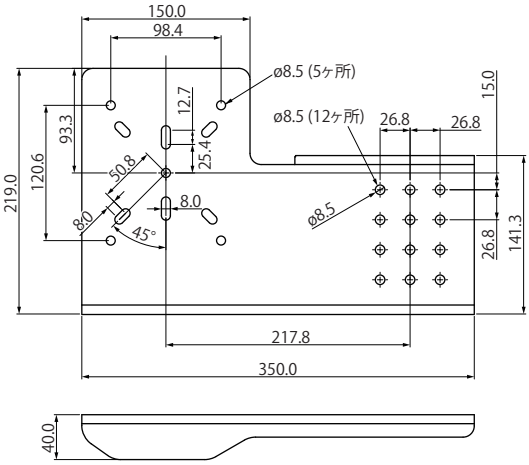
単位 : mm

<PBC-2>

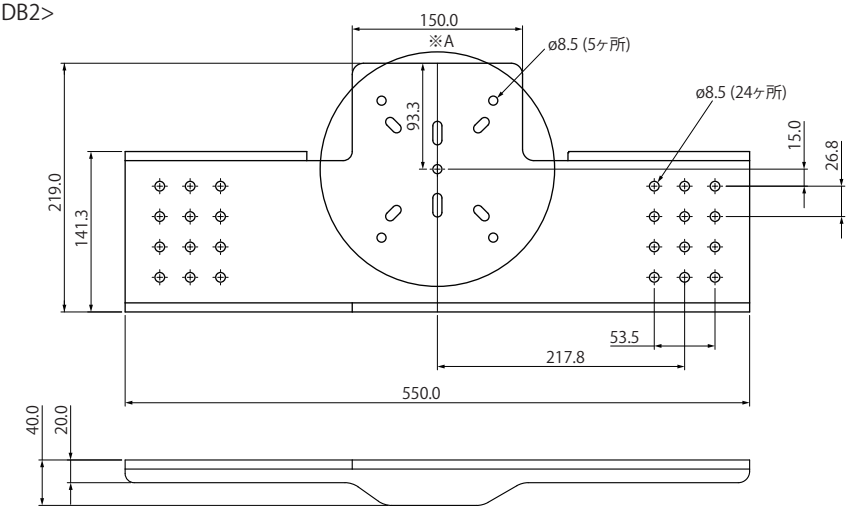

ステンレス製バンド
(直径50 mm～170 mmに対応)
46.0
ø8.5 (13ヶ所)
ø4.5 (2ヶ所)
ø5.2 (4ヶ所)
ø6.5 (2ヶ所)
ø14.0 (4ヶ所)
13.0
137.5
160.0
125.9

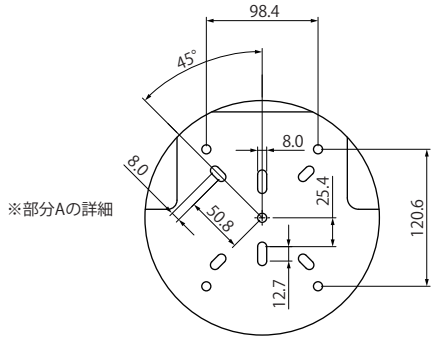
単位 : mm

<SB1>

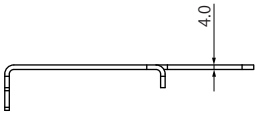


<DB2>





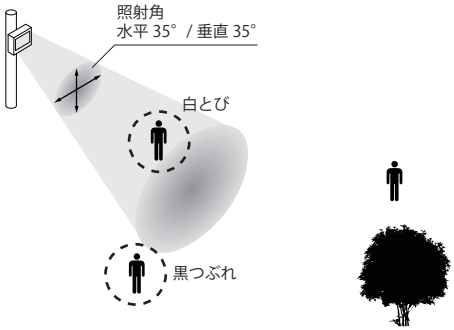
※部分Aの詳細



単位 : mm

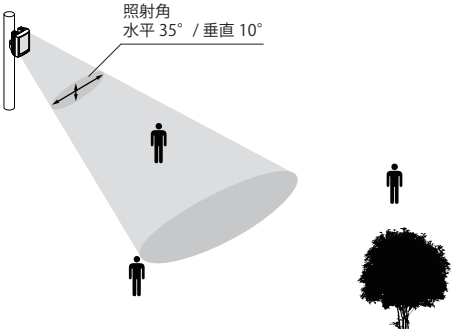
9 レンズ照射角イメージ

従来品

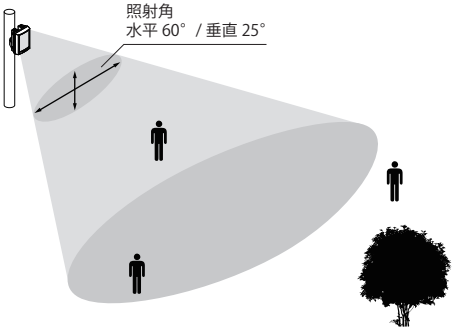


Raytec Vario

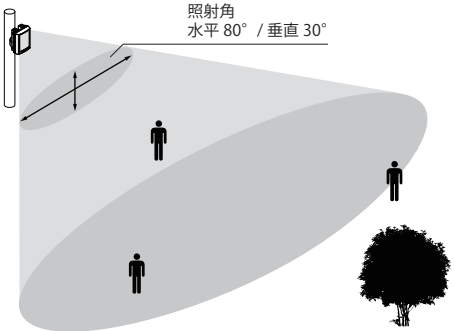
<Raytec Vario 35 × 10° >



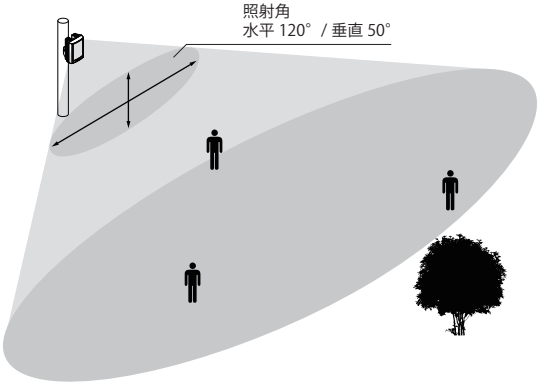
<Raytec Vario 60 × 25° >



<Raytec Vario 80 × 30° (別売)>

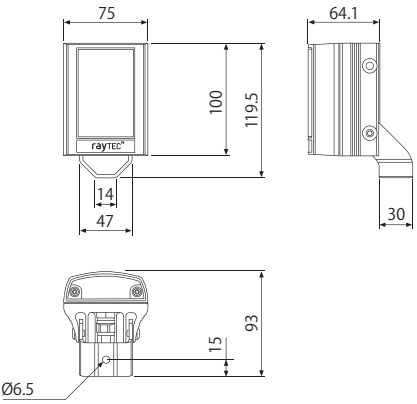


<Raytec Vario 120 × 50° (別売)>

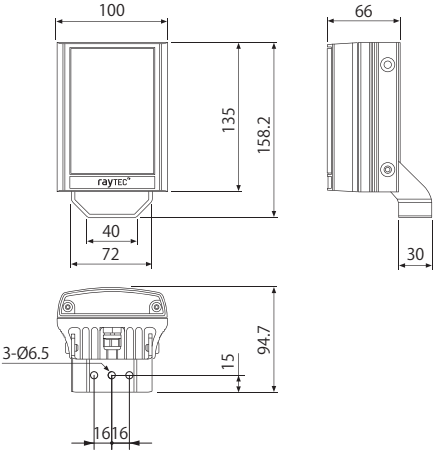


10 外形寸法

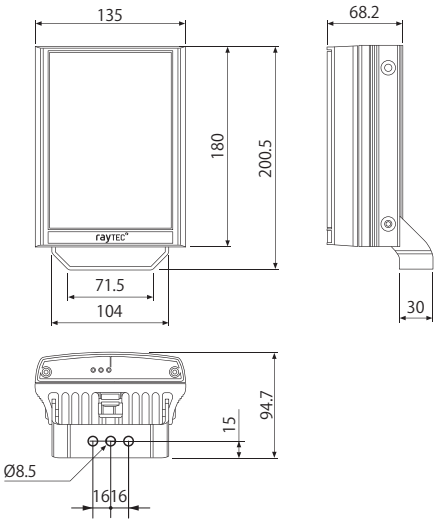
<VAR-w2-1 / VAR-i2-1 / VAR-i2-1-c>



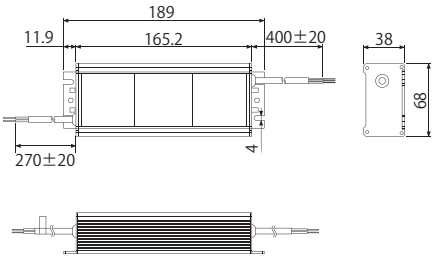
<VAR-w4-1 / VAR-i4-1 / VAR-i4-1-c>



<VAR-w8-1 / VAR-i8-1 / VAR-i8-1-c>

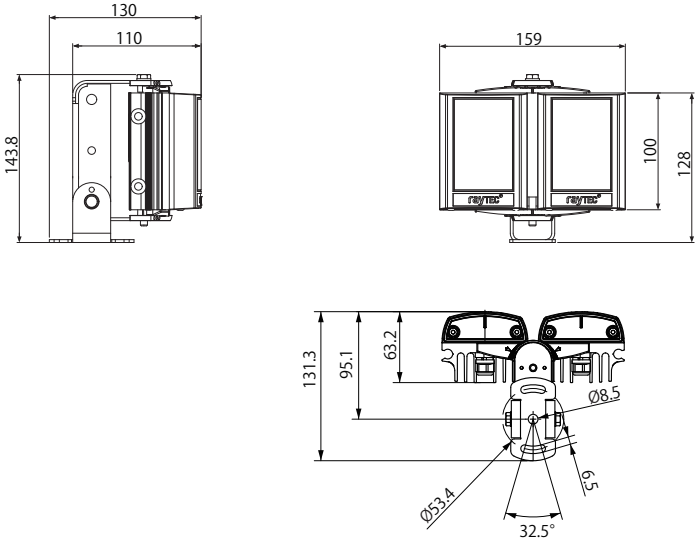


< 直流電源装置 OT8031-3DJG> 別売品



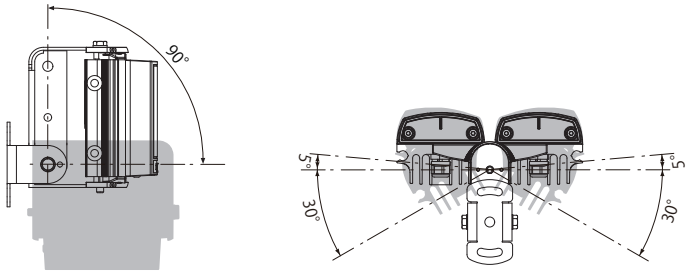
単位 : mm

<VAR-w2-2 / VAR-i2-2 / VAR-i2-2-c>

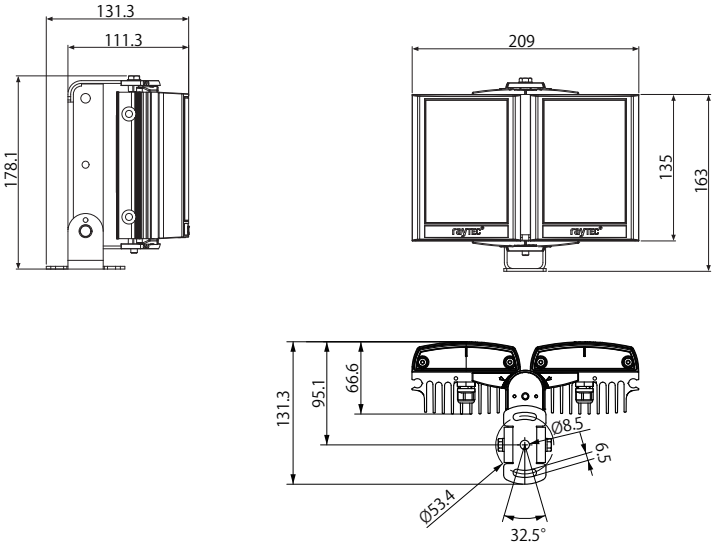


単位：mm

■可動範囲

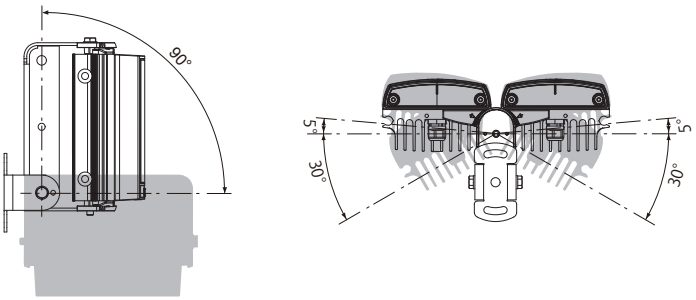


<VAR-w4-2 / VAR-i4-2 / VAR-i4-2-c>

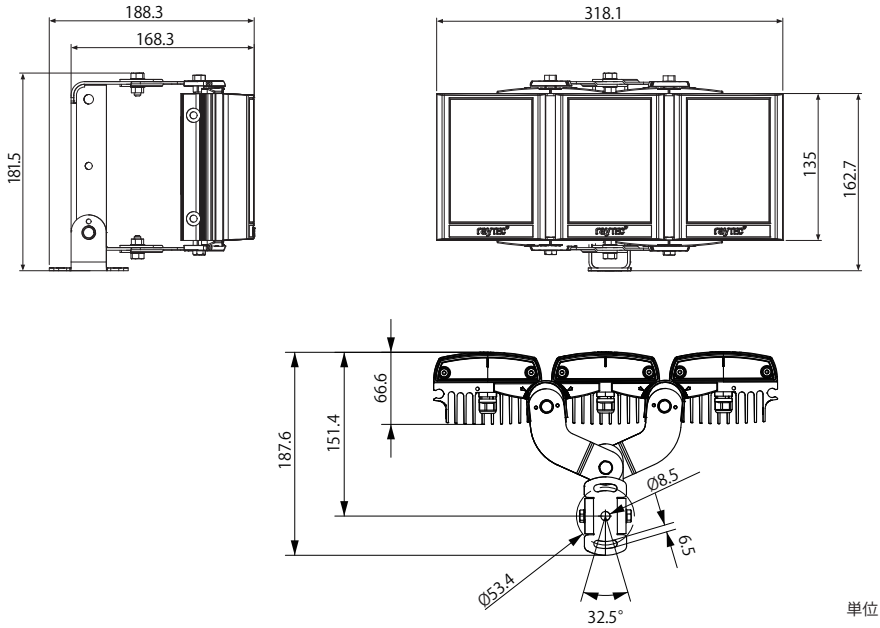


単位：mm

■可動範囲

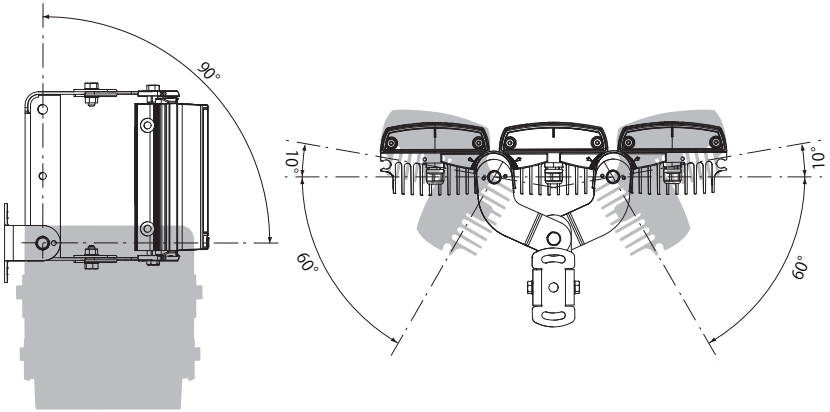


<VAR-w4-3 / VAR-i4-3 / VAR-i4-3-c>

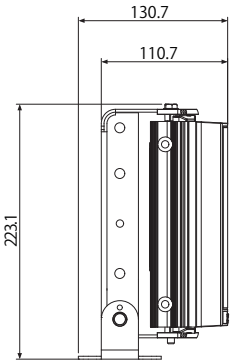


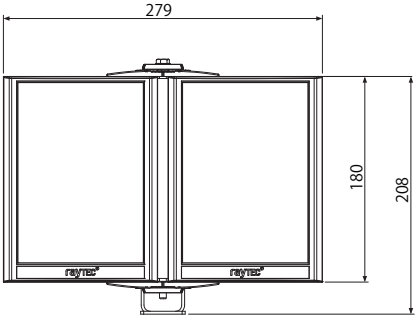
単位 : mm

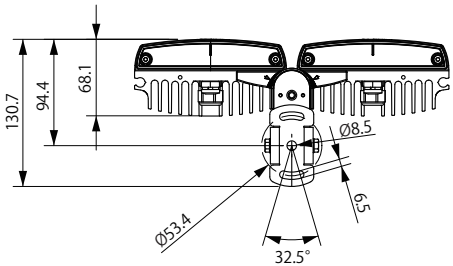
■可動範囲



<VAR-w8-2 / VAR-i8-2 / VAR-i8-2-c>

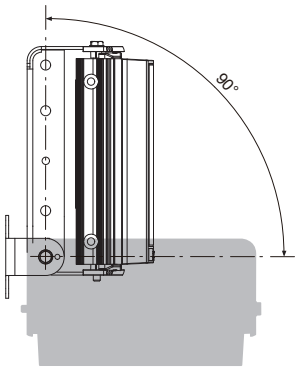


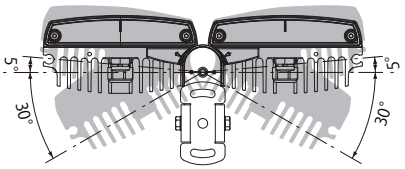




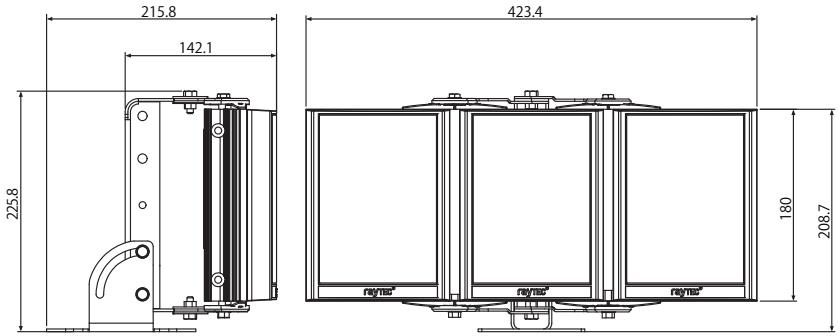
単位 : mm

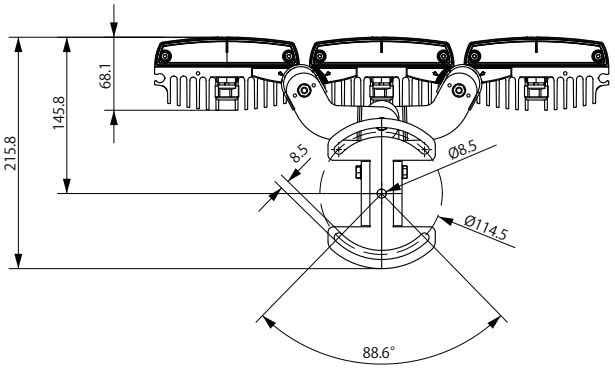
■可動範囲





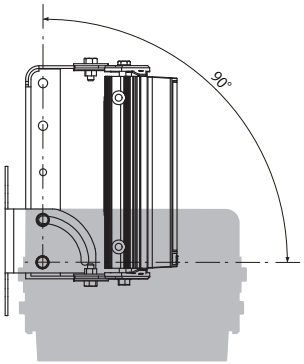
<VAR-w8-3 / VAR-i8-3 / VAR-i8-3-c>

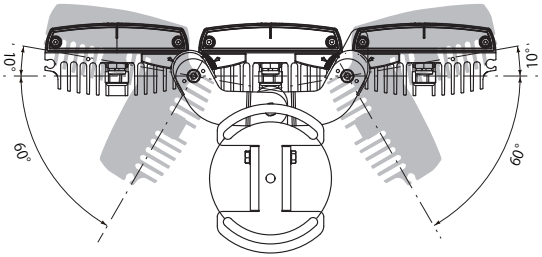




単位 : mm

■可動範囲





オプテックス株式会社　http://www.optex.co.jp

本社　〒520-0101 滋賀県大津市雄琴 5-8-12
TEL: (077)579-8004 FAX: (077)579-8170

東京営業所　〒160-0023 東京都新宿区西新宿 6-14-1 新宿グリーンタワービル 19F
TEL: (03)3344-5771 FAX: (03)3344-5734